

攻略スポット 4 小田原城NINJA館 (歴史見聞館)

☎ 0465-22-5795
忍者の世界を遊びながら学ぶ

戦国時代の北条氏を陰で支えたとされる風魔忍者をモチーフにしたテーマ館。参加・体験型の展示手法を採用し、楽しみながら学べる。



様々な忍術を体験できるコーナーやからくり屋敷、敵の忍者と闘う体験型シアターなど楽しめる仕掛けが満載

📍 小田原市内 3-71 大人 310円 小・中学生 100円 9時~17時 (最終入館16時30分)
📅 12月31日・1月1日 MAP P2/P7-A

攻略スポット 5 総構トリックアート

城の守りを固めた不思議な光景

城の周囲を堀や土塁などで囲んだ総構(そうがまえ)。小田原城のそれは総延長約9キロにもわたっている。現存する堀や土塁なども少なくなく、中でも保存状態が良い小峯御鐘ノ台大堀切東堀では、写真のような不思議なビジュアルの堀を見ることもできる。SNS映える写真スポットとしてもおすすめ。



小峯御鐘ノ台大堀切東堀
📍 小田原市城山3-30 小田急線・JR 東海道本線 小田原駅西口から徒歩20分 MAP P7-A

守りを強固にするため、尾根を分断して設けられた堀。高低差12メートル、法面の勾配は50度もある

攻略スポット 3 常盤木門SAMURAI館 甲冑着付け体験

☎ 0465-22-3818
戦国コスプレを楽しめる!

本丸の正門にあたる常盤木門に、新たな歴史観光施設として2016年にオープンしたSAMURAI館。甲冑や刀剣などの武器に特化した展示で、武士の精神性や武器の美術性を紹介しているほか、同門の1階では甲冑、打ち掛け、忍者衣装などの着付け体験サービスも実施している。



甲冑の着付け体験は9時~16時(最終貸出15時30分)。中学生以上500円、小学生以下300円。貸出時間は1時間程度

常盤木門 SAMURAI 館
📍 小田原市内 6-1 一般 200円、小中学生60円 9時~17時(入館は16時30分まで) 12月31日・1月1日 MAP P2/P7-A

攻略スポット 6 きんじろうカフェ

☎ 0465-23-3246 <https://www.hotoku.co.jp/hotoku-mori/>
二宮尊徳翁ゆかりのカフェ

金次郎の姿が浮かび上がるカプチーノ



豊かな緑に囲まれたきんじろうカフェ

小田原城内の報徳二宮神社境内にあるカフェ。御祭神の二宮尊徳翁(金次郎)を多くの人に知ってもらおうとオープン。尊徳翁が食べていたとされる「呉汁(ごじり)」が名物。

📍 小田原市内 8-10 報徳二宮神社内 平日11時~16時30分(16時LO)、土・日曜、祝日10時~17時(16時30分LO) ※季節により異なる 不定休 MAP P2/P7-A

攻略スポット 7 清閑亭

☎ 0465-22-2834 <https://machien5.exblog.jp/>
贅を尽くした明治時代の別邸

明治時代に政治家として活躍した黒田長成侯爵の別邸として1906(明治39)年に建築。掛け込み天井や透かし彫りの欄間など贅を尽くした造りで、国の登録有形文化財になっている。



📍 小田原市南町 1-5-73 小田急線・JR 東海道本線 小田原駅東口から徒歩15分 入場無料 11時~16時 毎週火曜日、年末年始(ほかに、臨時休館あり) MAP P2/P7-A
高台に位置し、晴れた日には母屋から真鶴半島や大島を望む相模湾や箱根山を一望できる



難攻不落の城 小田原城と 周辺攻略 ガイド!!

白亜の天守閣を中心に、各種施設や店舗が整備されている小田原城址公園とその周辺エリアの魅力をお届けします。

攻略スポット 1 天守閣

☎ 0465-22-3818 <https://www.odawaracastle.com> (小田原城公式)
戦国の小田原にタイムスリップ

1960(昭和35)年に復興された小田原のシンボル。外観は江戸時代の姿を復元、内部は歴史資料の展示施設となっている。甲冑・刀剣・絵図・古文書などの資料やシアターの映像で小田原の歴史や武家文化の一端を知ることができる。最上階の5階には武士の守護神とされた摩利支天像の安置空間も再現。

📍 小田原市内 6-1 東海道新幹線・JR 東海道本線・小田急線・大雄山線・箱根登山鉄道 小田原駅東口から徒歩10分 一般 510円、小・中学生 200円。天守閣・SAMURAI 館・NINJA 館の3館共通券(平日限定)は一般 800円、小・中学生 300円。9時~17時(最終入館16時30分) 12月第2水曜日・12月31日・1月1日 MAP P2/P7-A

眼前に広がる街・海・山... 天守閣から望む絶景



最上階で下界を眺め
お姫様気分を味わおう

標高約60メートルの最上階からは小田原市街地とその先に広がる相模湾、周囲の山々が一望でき、よく晴れた日には房総半島まで見通せる。小田原市は2006年に天守閣の高さを超える建物の建築を制限する高度規制を行い、景観保存に努めている



攻略スポット 2 御城印・御城印帳



天守閣入場券販売所では御城印(戦国版(写真左)と江戸時代版(同右)、各300円)と御城印帳(2300円)を販売している。城見学の記念にどうぞ



城下町の様子を伝えるエントランス(写真左)と摩利支天像の安置空間(同上)